
もう一度

鬼羅

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

もう一度

【Nコード】

N9317T

【作者名】

鬼羅

【あらすじ】

アニメ2期の妄想話(?) 場面はお登勢がお墓で倒れていたときの銀時の想いです。

（前書き）

鬼羅です。

第2期の211話の最後がもう切ないといつかなんというか…
いろんな気持ちがあぐちゃあぐちゃになってます。

短編『お願いだから』と少し似たような台詞もあると思いますが、
お気になさらず、気長に見てやってください。

ああ、まただ。

護るつつたのに…なにひとつ護れやしない。

今度こそ護りきるって約束したのに…

戦争が終わって、独りで生きて、死ぬだけだと思ってた俺が、

あんたと出会った…居場所をくれた。

松陽せんせいと同じで人として見てくれた。

戦争が終わって、全てを投げ出して逃げて来た俺に

最後のチャンスを与えてくれたんだ。

―あんたがあたしを護る？そりゃありがたい話だよ、

でもねえ、あたしにゃあんたのほうga助けを求めて足掻いている
ように見えるんだがねえ。ー

そつだよ。護ることを理由にあんたに縋つてた。

救われてたのは俺のほうだ。

だから…逝かねえでくれ

もう一度護らせてくれよ…

バーさん。

（後書き）

読んでいただきありがとうございました！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9317t/>

もう一度

2011年10月8日23時12分発行